

平成30年7月5日会議概要

第1 日時

平成30年7月5日（木）午前9時00分から午後0時05分までの間

第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員、長谷委員、森委員

第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、近畿管区警察局京都府情報通信部通信庶務課長

1 委員報告

(石川委員長) 7月2日、全国公安委員会連絡会議代表者会議に出席しました。国家公安委員長は会議冒頭の挨拶で、先に発生した富山県における拳銃奪取事案及び新潟県における女子児童殺人・死体遺棄事件等に関する問題点と対策について言及されました。警察庁長官は、全国警察が斉一に対処すべき課題として、テロ対策等の推進、新時代の刑事司法制度に適応した警察捜査の構築について、また、地域における治安情勢等を踏まえた課題として、特殊詐欺対策、組織犯罪対策、交通事故防止対策等について発言されました。

討議においては、「高齢者を守る」、「非違事案対策」の2つがテーマとなり、1つ目の「高齢者を守る」については、「高齢者徘徊」、「特殊詐欺」及び「交通事故」の3つの切り口で、各府県から様々な報告がありました。また、2つ目の「非違事案対策」については、私から、首席監察官による心に響く非違事案防止教養や公安委員会の非違事案防止に対する取組の充実について発表しました。他府県では、非違事案防止のため、公安委員会による視察の強化や非違事案の分析の徹底など、能動的な取組を行っているとの報告がありました。非違事案防止のためには、しっかりと事案全体の分析を行い、失敗から学ぶことが大切だと感じました。

2 報告事項

(1) 平成30年「警察部外功労者表彰」受章者の決定及び伝達式の実施について

警務部長から、長期にわたって警察に協力し、多くの功労があった警察部外の方に対して、警察庁長官が表彰し、その功労を顕彰する「警察部外功労者表彰」の受章者の決定及び、平成30年7月10日に実施される伝達式の概要について報告があった。

石川委員長から、「今回の受章者は警察医の方である。他府県では警察医の数が足りないと聞いているが、京都では増やす必要があるのか。夜間の活動は大変ではないのか。」旨の質問があり、刑事部長から、「京都の警察医は34人で、多忙な警察署には複数の警察医を指定している。現時点で、警察医が足りないことはない。」旨の説明があった。また、医師である**森委員**から、「警察医の業務は、時間を問わないので大変であると思う。」旨の発言があった。

(2) 平成30年祇園祭総合警備の実施について

地域部長から、平成30年の祇園祭前祭及び後祭の日程、過去の人出、警備態勢及び各

種対策について報告があった。

(3) 沿岸警ら隊活動の一環としての、「宮津海上安全パトロールシップ」の立ち上げについて

地域部長から、沿岸地域に居住する船舶所有者（警察協力者）に対して、船舶を用いた日常活動を行う際に青色回転灯等の取付けを依頼し、聞知した漁業関係法令違反などの警察事象に係る情報提供を依頼するとともに、警察等が実施する合同パトロールへの参加を求めるなど、官民協働した活動を実施することについて報告があった。

(4) 第2回京都府警察交通鑑識技能競技会の開催について

交通部長から、各警察署及び高速隊の交通事故捜査を担当する警察官が、模擬交通事故現場において痕跡の認定、採証、速度算定等の交通鑑識技能を競うことにより、捜査能力の向上と交通事故捜査の士気高揚を図るため、平成30年9月に予選、10月に決勝を実施する第2回京都府警察交通鑑識技能競技会の実施要領等について報告があった。

3 本部長報告

本部長から、

- 今回の大雨により、本日（7月5日）午前11時から京都府庁で災害対策本部会議が開催される。現時点、京都府下で人的、物的被害の報告があるほか、週末にかけても大雨が予想されるところ、先般の大阪府北部を震源とする地震で地盤が弱っており、山間部を中心に土砂くずれの可能性が高い状態である。警備部と交通部を中心に関係各々が、起こりうる事態の想定に基づいてしっかり準備を行うとともに、万が一被害が発生した場合には、被災者の救出・救助に遺漏なきよう態勢を整え、災害対応に当たりたい。旨の報告があった。

第4 個別会議等

1 審議事項

(1) 直接聴聞に係る行政処分について

生活安全企画課担当補佐から、平成30年6月28日に実施された風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反（2件2人）に対する直接聴聞の結果について説明があり、審議の上、行政処分を決定した。

(2) 委託業務に係る公安委員会が認めるものに関する審査結果について

運転免許試験課担当補佐から、平成30年度の運転免許事務・更新時講習等業務及び運転免許証更新通知事務等業務の委託に関して、申請のあった法人等に対する審査の結果について説明があり、審議の上、決定した。

(3) 運転免許更新処分に対する審査請求について

監察官室訟務官（審理官）から、道路交通法の規定に基づく運転免許の更新処分を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として、審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

(4) 運転免許関係行政処分

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見

聴取の結果について説明があり、審議の上、20件の行政処分を決定した。

(5) 国外犯罪被害弔慰金の支給裁定について

警務課犯罪被害者支援室室長補佐から、犯罪被害者家族からの国外犯罪被害弔慰金支給裁定申請を受理したことに伴い、裁定に必要な調査・検討の結果について説明があり、審議の上、国外犯罪被害弔慰金を支給することを裁定した。

2 報告事項

(1) 初任科第 245期（長期課程）卒業式の実施について

警察学校副校長から、平成30年7月25日、警察学校で実施する初任科第245期卒業式の概要等について報告があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。